

絵のお医者さんの仕事

—科学の目でみる絵画—

わたしたちはケガしたり病気になると、お医者さんに行きます。そして調べてもらい、薬をもらったり、手じゅつをしてなおしてもらいます。絵も同じように布がやぶれてしまったり、絵具がはがれてしまったりすることがあります。そのような時「絵のお医者さん」はどのようにして絵をなおすのでしょうか。絵を調べるときに使う道具（カメラなど）を使って絵のお医者さんを体験してみましょう！

開催日時 8月11日(祝日・木曜日)
【午前】10:00～11:30 【午後】13:30～15:00

対象 小学生(保護者同伴の必要はありません)

人数 各回25名(事前予約制、応募者多数の場合は抽選)

参加費 無料 **持ち物** なし

講師 愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所研究員



お申込みは **名古屋市電子申請サービス** (<https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya>) にアクセス、もしくは裏面の申込フォームにご記入の上、FAX (052) 212-0005 にお送りください。

※重複応募はできません。

参加者募集期間: 7月1日(金)～7月21日(木)

電子申請サービスは
こちら→



開館35周年記念 猛獣画廊壁画修復プロジェクトとは

美術館では、1948年に描かれ、東山動物園に展示された3枚の動物の絵をなおす(修復する)ことになりました。今年は絵の状態を調べ、来年にかけて修復する計画です。修復前の作品を7月16日(土)から9月25日(日)まで展示しています。本プロジェクト実施のための基金へのご協力に厚くお礼申し上げます。▶会場: 地下1階常設展示室3



太田三郎 《東山動物園猛獣画廊壁画 No.1》 1948年 名古屋市美術館蔵

注意事項

- *プログラム当日は、入館時の検温や手指消毒、マスク着用など、新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力をお願いします。発熱や風邪症状が確認された場合は、参加をご遠慮ください。また今後の新型コロナウイルス感染状況により、当プログラムを中止する可能性があります。
- *お申込み時に取得した個人情報につきましては本イベントに関してのみ使用します。ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市の関係機関の要請に応じて、個人情報の提供をする場合があります。
- *美術館の事業記録として、活動の様子をホームページ等で紹介することがあります。

お問い合わせ

名古屋市美術館 (名古屋市中区栄二丁目17番25号 芸術と科学の杜・白川公園内)

公式HP <https://art-museum.city.nagoya.jp> TEL (052) 212-0001 FAX (052) 212-0005

絵のお医者さんの仕事 -科学の目でみる絵画- ファクス送信用申込フォーム

送信日：令和 年 月 日

ご希望の時間帯 (どちらかに○)		①10:00～11:30		②13:30～15:00	
参加者氏名 (1□1名まで)			学年		
住所	〒				
電話番号				FAX番号	
注意事項1 (□に✓) <input type="checkbox"/> 了承しました	プログラム当日は、入館時の検温や手指消毒、マスク着用など、新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力をお願いします。発熱や風邪症状が確認された場合は、参加をご遠慮いただくことがございます。また今後の新型コロナウイルス感染状況により、当プログラムを中止する可能性があります。				
注意事項2 (□に✓) <input type="checkbox"/> 了承しました	お申込み時に取得した個人情報につきましては本イベントに関してのみ使用します。ただし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、取得する個人情報について、市の関係機関の要請に応じ、情報提供をする場合があります。				
注意事項3 (□に✓) <input type="checkbox"/> 了承しました	美術館の事業記録として、活動の様子をホームページ等で紹介することがあります。				
備考欄 (手話通訳・要約筆記などサポートを必要とする場合や、その他懸念事項等があればご記入ください。)					